※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	精選古典探究（大修館書店）						
副教材等	新精選古典文法三訂版（東京書籍） 古文単語覚えるぞ３２１（尚文出版） 新版二訂みるみる実力アップ古文２（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作品読解を通して当時の文化や生活を理解していくことを心がけましょう。
・古文の文法・単語能力の知識を身に付けるためにしっかり予習復習をしてください。
・予習では必ず教材の本文を写し、１回は本文を読んでおきましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は十分学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識・技能】古典としての古文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることができる。
【思考・判断・表現】１年次の古文の基礎をもとに、中古文学を中心に作品の読解ができる。
【主体的に学習に取り組む態度】古文の世界を深く味わい日本文化を理解するととのに、大学入試に対応した学力をつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古文をとおしてそれぞれのきまりを理解し、品詞や句型、修辞法などの知識を身に付け、正しく読む能力を身につける。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆に表現された筆者の価値観や心情を読みとる ［教材］ 枕草子　うれしきもの 二月つごもりごろに	a:・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている b[　読　]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している c:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて進んで理解を深め、書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価し、学習課題にそって創作活動を行うことで随筆の特徴について理解を深めようとしている	小テスト 定期考査	定期考査 行動の観察 記述の確認 ノート点検	行動の観察 記述の点検 ノート点検
	物語に描かれたできごとの背景を理解し、登場人物の行動と心情を読みとる ［教材］ 大鏡　肝だめしし	a:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている b[　読　]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している c:古典の作品や文章の種類とその特徴について進んで理解を深め、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察し、学習課題にそって歴史上のできごとが作品化された例とそれが現在まで伝えられてきた理由について話し合おうとしている	小テスト 定期考査	定期考査 行動の観察 記述の確認 ノート点検	行動の観察 記述の点検 ノート点検
二学期	それぞれの作品の特徴を理解し、日記の多様なありようについて考える ［教材］ 蜻蛉日記　町の小路の女 和泉式部日記　薫る香に 紫式部日記　和泉式部と清少納言	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている b[　読　]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している [　書　]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている c:古典の作品や文章の種類とその特徴について進んで理解を深め、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国	小テスト 定期考査	定期考査 行動の観察 記述の確認 ノート点検	行動の観察 記述の点検 ノート点検

※令和４年度以降入学生用

		の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって同じ題材を取り上げた複数の古典の文章を読み比べ、内容の違いを指摘しようとしている			
三学期	物語の設定を理解し、構成や展開を読みとる ［教材］ 源氏物語　葵の上と物の怪	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている b[　読　]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている [　書　]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めている c:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について進んで理解を深め、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価し、学習課題にそって古典の文章を芸能化した作品について調査した結果を論述しようとしている	小テスト 定期考査	定期考査 行動の観察 記述の確認 ノート点検	行動の観察 記述の点検 ノート点検
	作品の展開と登場人物の心情を読みとる ［教材］ 西鶴諸国ばなし 大晦日は合はぬ算用	a:時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めること b[　読　]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している [　書　]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めている c:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について進んで理解を深め、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって古典作品をもとにした近代の作品を読み、共通点や相違点について発表しようとしている	小テスト 定期考査	定期考査 行動の観察 記述の確認 ノート点検	行動の観察 記述の点検 ノート点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０～１５　）時間

・読むこと　…　（　５５～６０　）時間